

令和5年度 要望書



上流 岡崎市



下流 安城市

鹿乗川河川改修促進期成同盟会

目 次

1 一級河川「鹿乗川」改修促進に関する要望書	1 ページ
2 重点要望事項	3ページ
3 鹿乗川改修促進要望箇所図	4ページ
4 構成市の声	5ページ
5 平成12年東海(恵南)豪雨の状況	7ページ
6 平成20年8月末豪雨の状況	8ページ
7 近年の被害状況	9ページ
8 鹿乗川床上浸水対策特別緊急事業実施後	10 ページ
9 河川改修の効果 ～安全性の向上～	11 ページ
10 河川改修の効果 ～経済的被害の軽減～	13 ページ

1 一級河川 「鹿乗川」 改修促進に関する要望書

平素は、一級河川「鹿乗川」の改修促進に御尽力をいただきまして、誠にありがとうございます。また、令和4年度第2次補正予算及び令和5年度当初予算におきましても、鹿乗川の治水対策河川事業について格別の御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

鹿乗川は、その源を岡崎市北野町の水田地帯に発し、矢作川右岸の低地を南流し、途中、安城市内で碧海台地を流下してきた右支川西鹿乗川を合流させ、碧南市境で矢作川に合流する、流域面積約44.36 km²、流路延長約16km の一級河川です。

愛知県事業として、昭和63 年から進められている中小河川改良事業のほか、平成12年の東海（恵南）豪雨及び平成20 年8月末豪雨を受け、岡崎市内の上流区間及び安城市内の下流区間について、床上浸水対策特別緊急事業等により重点的かつ緊急的な河川改修を行って頂きました。現在は、本川の狭窄部でありますJR東海道本線交差部の拡幅工事が完成し、当地区の治水安全度が向上したことに、大変感謝を申し上げます。

しかしながら、流域では都市化の進展に伴い保水力や遊水機能が低下する一方、現況の流下能力が整備計画に対して大きく下回っているため、近年各地で多発する集中豪雨による再度災害への不安が払拭されていないことも事実であります。このため、更なる河川改修の促進が必要であることから、河川整備計画に沿った下懸橋から西鹿乗川合流点までの鹿乗川本川の改修の促進をよろしくお願いいたします。

また、流域でも特に都市化が進む鹿乗川上流区域については、依然として浸水被害や主要幹線の「国道1号」はじめ周辺では道路冠水が発生しており、上流の未改修区間及び支川である西鹿乗川の改修促進につきましても重ねて要望いたします。今後とも激甚化する水害に対応するため、改修事業促進に必要・十分な予算を確保するようお願い申し上げます。

令和5年7月11日

鹿乗川河川改修促進期成同盟会

会長 岡崎市長 中根 康 浩

鹿乗川河川改修促進期成同盟会

会 長 岡崎市長 中 根 康 浩

副会長 安城市長 三 星 元 人

2 重点要望事項

「矢作川流域治水プロジェクト」による事前防災・減災対策の促進

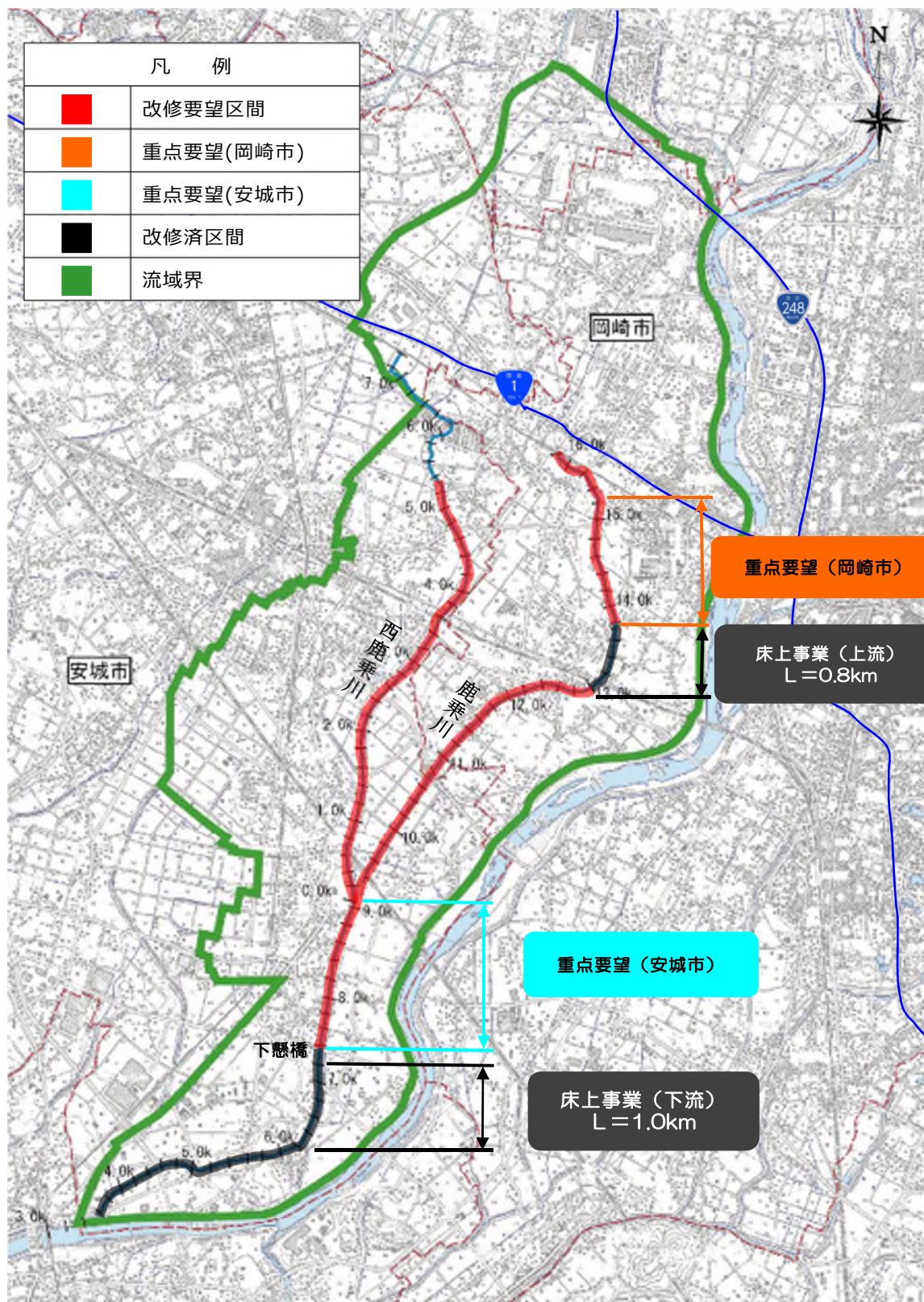
1 河川整備計画に沿った鹿乗川改修の促進

- ・西鹿乗川合流点までの早期改修 (安城市)

2 鹿乗川上流未改修区間の改修の促進

- ・主要地方道岡崎西尾線交差部下河田橋 (13.8k) から赤池支川 (15.2k) までの早期改修 (岡崎市)

3 鹿乘川改修促進要望箇所図



4 構成市の声



本川狭窄部である J R 東海道本線の交差部拡幅工事が完成し、大変感謝を申し上げます。

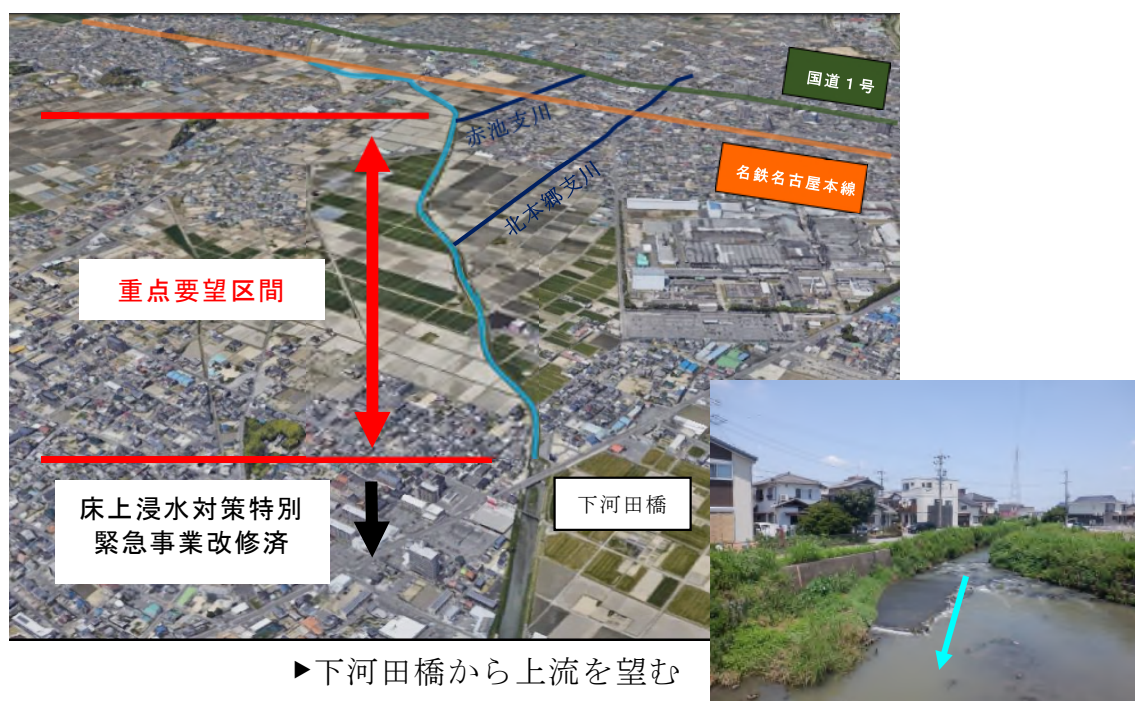
今後は上下流のバランスを考慮し、更に上流未改修区間である名鉄名古屋本線までの早期改修をお願いします。

本市は、平成 12 年の東海（恵南）豪雨、平成 20 年 8 月末豪雨では多くの浸水被害が発生しました。近年、時間雨量 50 mm を上回る短時間降雨の発生件数の増加や総雨量 1,000 mm を超える大雨も頻発する等、豪雨や台風などの水災害は激しさを増す一方です。

上流の国道 1 号や周辺の市街地では大雨の度に水害に悩まされる状況が続いておりますので、市民が安心して暮らせる環境整備を心からお願い申し上げます。

岡崎市長 中根 康浩

◆赤池支川までの早期改修部分（岡崎市）



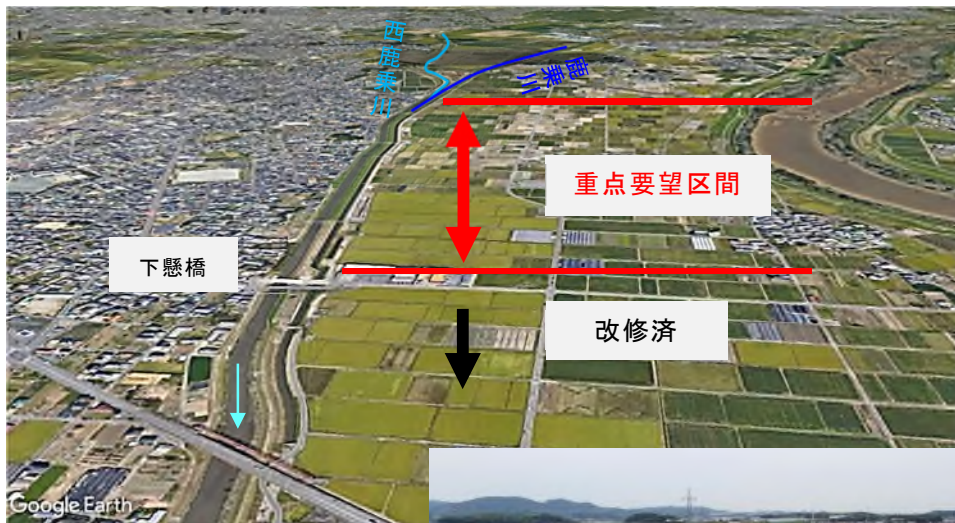


一級河川鹿乗川は、安城市域の中でも浸水被害の大きい安城東部地域の市街化区域を流域とする河川です。その被害は、家屋浸水が平成12年の東海豪雨において119戸、平成20年8月末豪雨で21戸発生しています。

今後も、集中豪雨の増加、市街化の進展により浸水被害の拡大が予想されますので、引き続き下懸橋から西鹿乗川合流点までの早期改修をお願いします。

安城市長 三星元人

◆西鹿乗川までの早期改修部分（安城市）



▶下懸橋上空付近から下流を望む（安城市小川町地内）



5 平成12年東海（恵南）豪雨の状況

上流（岡崎市）



鹿乗川（岡崎市 JR西岡崎駅周辺）

下流（安城市）



西鹿乗川流域（安城市 安城町地内）

6 平成20年8月末豪雨の状況

上流（岡崎市）



鹿乗川（岡崎市大和町周辺）



鹿乗川（岡崎市筒針町地内）

下流（安城市）



西鹿乗川（安城市上条町地内）



西鹿乗川（安城市安城町、上条町地内）

7 近年の被害状況

上流（岡崎市）



令和5年6月台風第2号に伴う豪雨
鹿乗川流域（国道1号猫田交差点（岡崎市矢作町地内））

下流（安城市）



令和5年6月台風第2号に伴う豪雨
鹿乗川流域（安城市小川町地内）

8 鹿乗川床上浸水対策特別緊急事業実施後

上流（岡崎市）



下川田橋から上流を望む（岡崎市大和町地内）

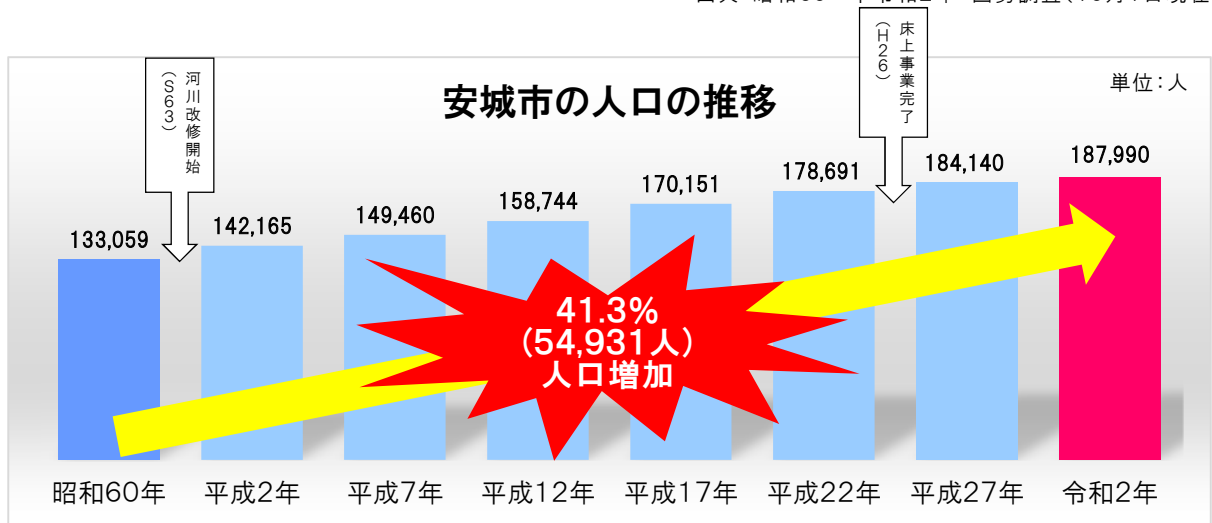
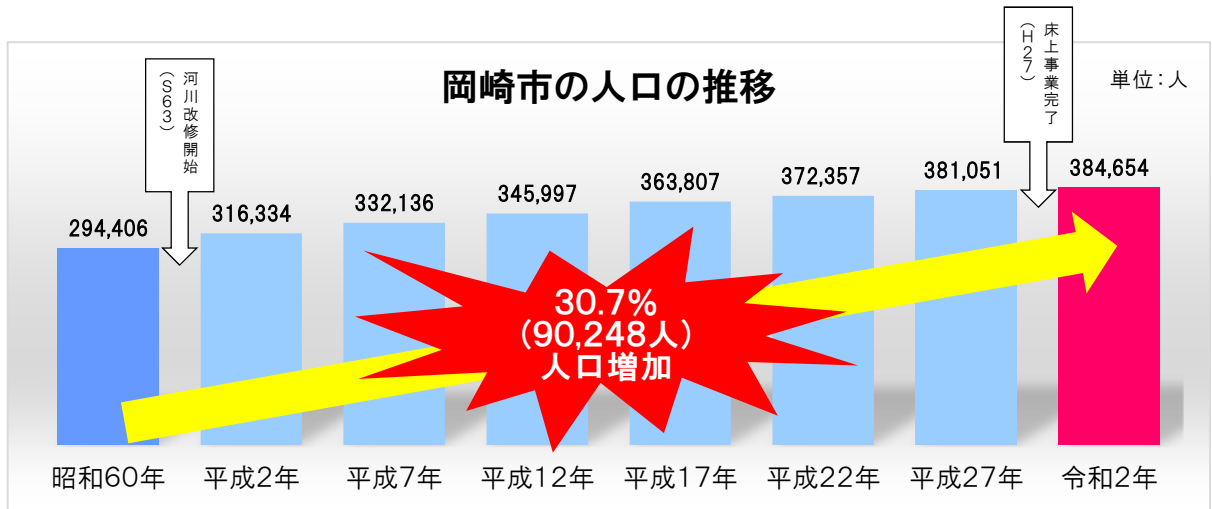
下流（安城市）



岩根上橋から下流を望む（安城市小川町地内）

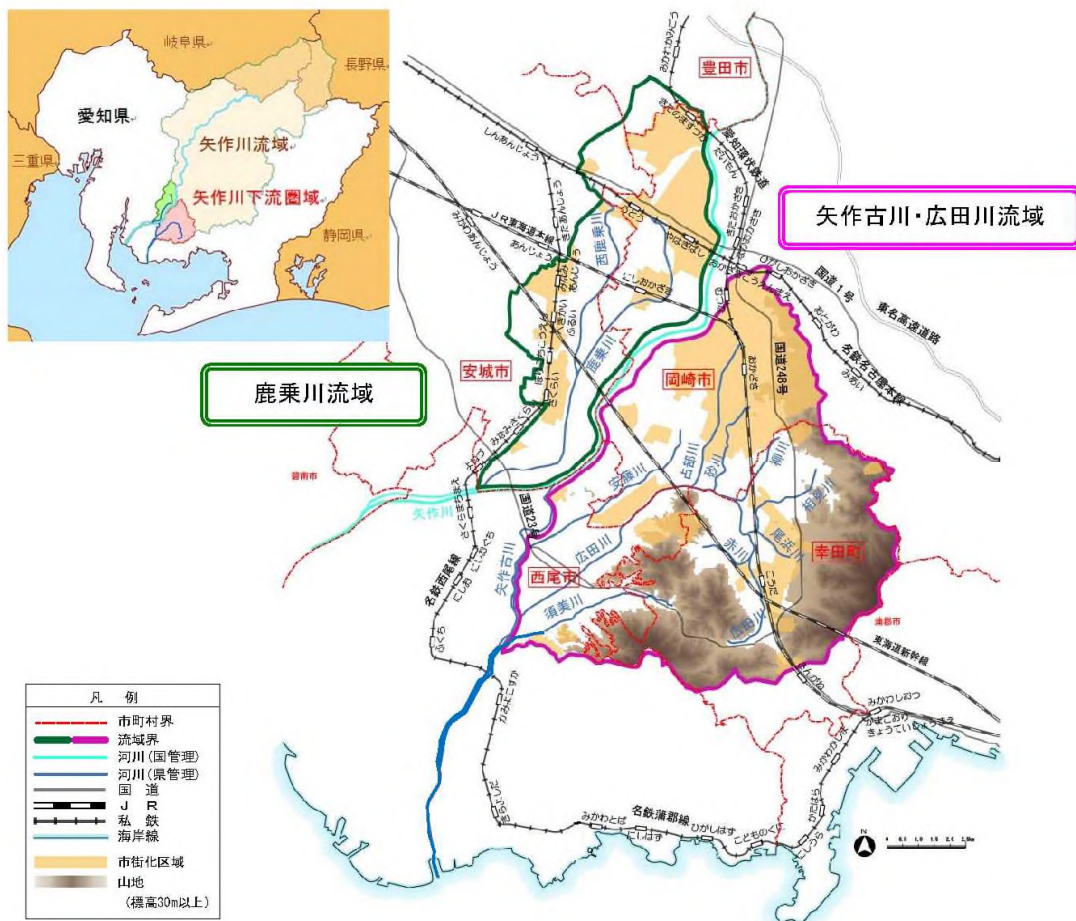
9 河川改修の効果 ～安全性の向上～

- ◎昭和63年度より下流から河川改修に着手し、住民の安全と安心を確保することで鹿乗川流域の住宅開発やほ場整備が進んだ。
- ◎河川改修実施前と比較すると、岡崎市は30.7%、安城市は41.3%の人口増となっており、特に上流部沿川は宅地化が進み、沿川地区の人口も増加を続けている。



▼JR西岡崎駅(岡崎市昭和町)周辺の変遷

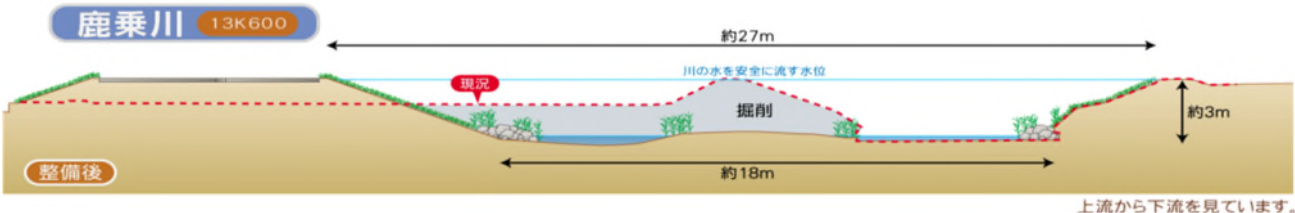




出典：矢作川下流圏域河川整備計画

岡崎市内の鹿乗川流域は約18km²であり、市域の約5%である。一方、安城市内の鹿乗川流域は約24km²であり、市域の約28%を占めている。

平成12年の東海(恵南)豪雨では、鹿乗川流域で床上浸水56戸の被害が発生し、平成20年8月末豪雨では、床上浸水 29 戸の被害が発生した。平成21年度から床上浸水対策特別緊急事業により河道拡幅や橋梁改築等を実施し、床上浸水が生じた箇所において、流域の治水安全度が大幅に向上した。



上流から下流を見えています。

10 河川改修の効果 ～経済的被害の軽減～

◎平成12年の東海(恵南)豪雨では、総雨量295mmを記録し、鹿乗川流域では436.3haが水害の被害を受け、一般資産被害額は10億600万円にのぼった。

◎平成20年8月末豪雨では、総雨量447.5mmを記録し、鹿乗川流域では138.1haが水害の被害を受け、一般資産被害額は17億300万円にのぼった。

◎床上浸水対策特別緊急事業により、解消軽減できる一般資産被害額は47億4,000万円と想定されている。また、農作物被害額や公共土木施設等被害額等を合わせた被害軽減額の合計は132億7,300万円と想定されており、高い効果が期待される。

▼鹿乗川流域で生産される農産物

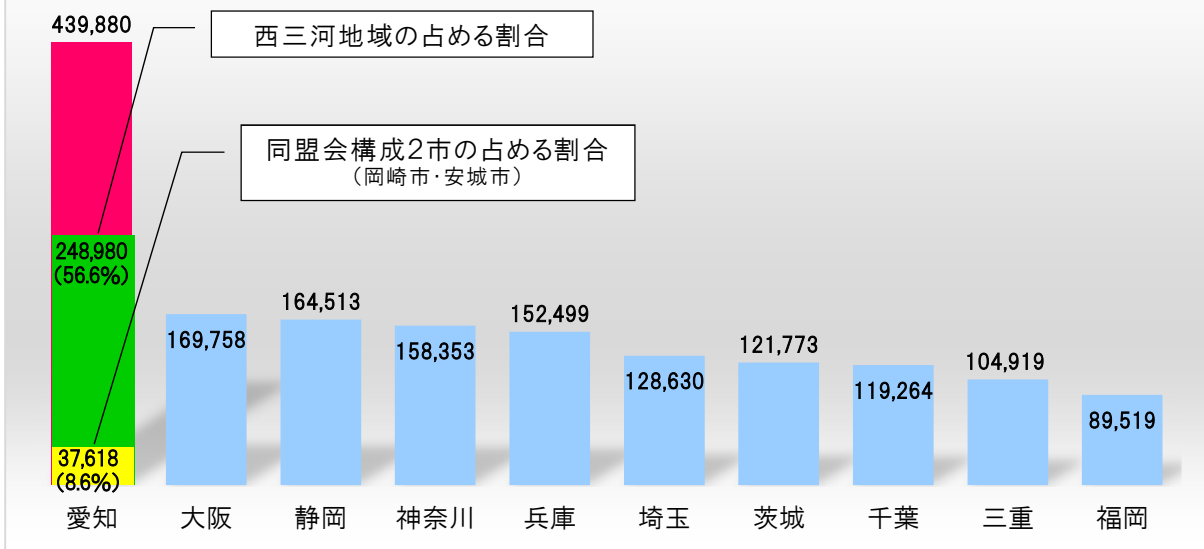


鹿乗川の中流部から下流部にかけては水田地帯が広がっている。令和3年産の岡崎市の水稻の作付面積は約 1,350haで収穫量 6,920t、安城市の作付面積は約 1,760haで収穫量は 9,100tである。両市の合計は愛知県全体の約 12%であり、県民の食生活を支えている。

出典: 令和3年産 作物統計調査

上位10都道府県製造品出荷額等

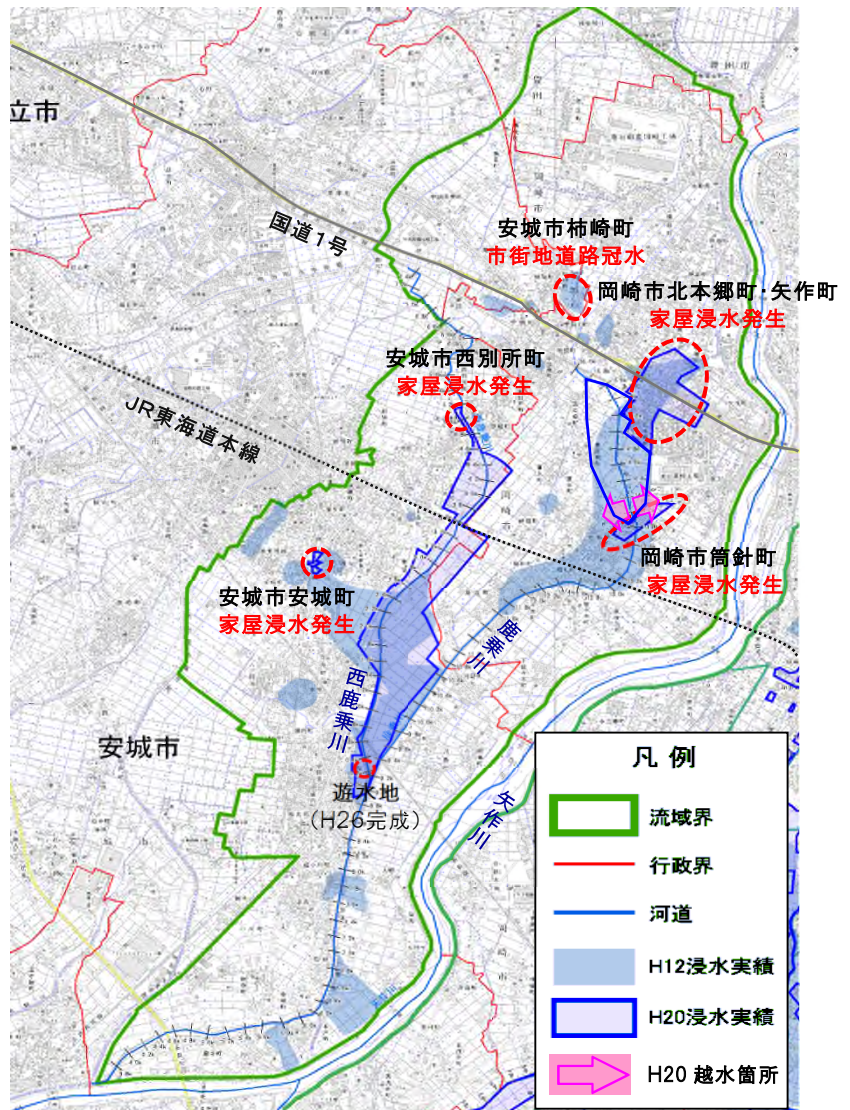
単位：億円



出典：令和3年経済センサス-活動調査

全国1位である愛知県の出荷額等のうち、半分以上を西三河地域が占めている。そのうち、令和3年経済センサスの岡崎市の製造品出荷額等は約1兆8,297億円、安城市は約1兆9,321億円で、両市の合計は約3兆7,618億円で、愛知県全体の約8.6%を占めている。

愛知県には輸送機械、業務用機械、鉄鋼等全国シェア1位の業種が多数あるが、東海豪雨発生時には浸水による工場の操業停止のほか、道路の冠水等による交通途絶により多大な経済波及被害が発生したため、河川改修による経済波及被害の軽減効果は非常に高い。



▲平成12年及び平成20年の浸水状況